

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成23年12月15日(2011.12.15)

【公開番号】特開2010-139686(P2010-139686A)

【公開日】平成22年6月24日(2010.6.24)

【年通号数】公開・登録公報2010-025

【出願番号】特願2008-315334(P2008-315334)

【国際特許分類】

G 0 9 G	5/00	(2006.01)
G 0 3 B	21/14	(2006.01)
G 0 9 G	5/36	(2006.01)
G 0 9 G	5/08	(2006.01)
H 0 4 N	5/74	(2006.01)
G 0 6 F	3/041	(2006.01)

【F I】

G 0 9 G	5/00	5 1 0 B
G 0 3 B	21/14	E
G 0 9 G	5/00	5 1 0 H
G 0 9 G	5/00	5 1 0 J
G 0 9 G	5/36	5 2 0 E
G 0 9 G	5/36	5 2 0 K
G 0 9 G	5/08	N
H 0 4 N	5/74	Z
G 0 6 F	3/041	3 8 0 N
G 0 6 F	3/041	3 2 0 G

【手続補正書】

【提出日】平成23年10月27日(2011.10.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

操作情報が入力される操作情報入力部と、

前記操作情報に基づき、指示位置を示す指示位置情報を生成する指示位置情報生成部と、

前記指示位置情報に基づき、前記操作情報がジェスチャーを示すものであるかどうかを判定するジェスチャー判定部と、

前記操作情報がジェスチャーを示すものである場合、当該ジェスチャーに応じた制御を行う制御部と、

前記操作情報がジェスチャーを示すものでない場合、前記指示位置情報に基づき、前記指示位置を示す画像を生成する画像生成部と、

前記指示位置を示す画像を投写する投写部と、

を含む、

プロジェクター。

【請求項2】

請求項1に記載のプロジェクターにおいて、

前記制御部は、前記制御として、画像の拡大制御または縮小制御を行う場合、前記操作情報で示される移動量および指示時間の少なくとも一方に基づき、前記画像の拡大率または縮小率を決定する、

プロジェクター。

【請求項3】

請求項1、2のいずれかに記載のプロジェクターにおいて、

前記画像生成部は、前記指示位置を示す画像として、前記操作情報に応じてカーソル画像を移動させる画像を生成する、

プロジェクター。

【請求項4】

請求項1～3のいずれかに記載のプロジェクターにおいて、

前記画像生成部は、前記指示位置を示す画像として、前記操作情報に応じて前記指示位置の軌跡を示す画像を生成する、

プロジェクター。

【請求項5】

請求項1～4のいずれかに記載のプロジェクターにおいて、

前記ジェスチャー判定部は、前記操作情報が、画像の拡大、縮小、回転、選択、装飾のうちの少なくとも1つのジェスチャーを示すものであるかどうかを判定する、

プロジェクター。

【請求項6】

請求項1～5のいずれかに記載のプロジェクターにおいて、

前記ジェスチャー判定部は、前記操作情報が、次の画像の表示、前の画像の表示、データの保存、データの読み取り、画像情報の供給切替のうちの少なくとも1つのジェスチャーを示すものであるかどうかを判定する、

プロジェクター。

【請求項7】

請求項1～6のいずれかに記載のプロジェクターにおいて、

前記操作情報入力部は、タブレットまたはマウスから前記操作情報が入力される、
プロジェクター。

【請求項8】

請求項7に記載のプロジェクターにおいて、

前記操作情報入力部は、前記タブレットから前記操作情報が入力され、
前記ジェスチャー判定部は、前記タブレットのジェスチャー領域で操作が行われた場合に前記操作情報が前記ジェスチャーを示すものであるかどうかを判定する、

プロジェクター。

【請求項9】

請求項7に記載のプロジェクターにおいて、

前記操作情報入力部は、前記マウスから前記操作情報が入力され、
前記ジェスチャー判定部は、前記画像のジェスチャー領域で操作が行われた場合に前記操作情報が前記ジェスチャーを示すものであるかどうかを判定する、

プロジェクター。

【請求項10】

プロジェクターの有するコンピューターを、

操作情報に基づき、指示位置を示す指示位置情報を生成する指示位置情報生成部と、
前記指示位置情報に基づき、前記操作情報がジェスチャーを示すものであるかどうかを判定するジェスチャー判定部と、

前記操作情報がジェスチャーを示すものである場合、当該ジェスチャーに応じた制御を行なう制御部と、

前記操作情報がジェスチャーを示すものでない場合、前記指示位置情報に基づき、前記指示位置を示す画像を生成する画像生成部として機能させる、

プログラム。

【請求項 1 1】

プロジェクターの有するコンピューターにより読み取り可能なプログラムを記憶した情報記憶媒体であって、

請求項 1 0 に記載のプログラムを記憶した情報記憶媒体。

【請求項 1 2】

操作情報が入力される操作情報入力部と、

前記操作情報に基づき、指示位置を示す指示位置情報を生成する指示位置情報生成部と

、前記指示位置情報に基づき、前記操作情報がジェスチャーを示すものであるかどうかを判定するジェスチャー判定部と、

前記操作情報がジェスチャーを示すものである場合、当該ジェスチャーに応じた制御を行う制御部と、

画像を投写する投写部と、

を含み、

前記制御部は、前記ジェスチャーに応じて、前記画像の拡大制御、縮小制御、回転制御、選択制御、装飾制御のうちの少なくとも 1 つの制御を行う、

プロジェクター。

【請求項 1 3】

操作情報が入力される操作情報入力部と、

前記操作情報に基づき、指示位置を示す指示位置情報を生成する指示位置情報生成部と

、前記指示位置情報に基づき、前記操作情報がジェスチャーを示すものであるかどうかを判定するジェスチャー判定部と、

前記操作情報がジェスチャーを示すものである場合、当該ジェスチャーに応じた制御を行う制御部と、

画像を投写する投写部と、

を含み、

前記制御部は、前記ジェスチャーに応じて、次の画像を表示させる制御、前の画像を表示させる制御、データを保存させる制御、データを読み取らせる制御、画像情報の供給切替制御のうちの少なくとも 1 つの制御を行う、

プロジェクター。